

授業科目名	生涯学習の理論的検討
科目番号	CB27021
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2・3 年次
時間割	秋C 集中
担当教員	池谷 美衣子
授業概要	生涯学習の理論について習得する。日本や諸外国の生涯学習に関する歴史、制度、政策を踏まえながら、実践の違いについて比較検討する。また日本の生涯学習をめぐる各地の取り組みについて検討し、「学習」の公共性について理解を深める。
備考	社会教育主事 西暦偶数年度開講。 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	人間科学の理解力 教育学の基礎的体系的知識
授業の到達目標（学修成果）	生涯学習に関する理論と歴史を習得する。 国際的な視野から生涯学習の理論と歴史を踏まえて、これからの未来社会(Society5.0、AIなど)を念頭に生涯学習の在り方を考察する。
授業計画	集中講義で実施する。 詳細は掲示で告知する。 担当教員によってシラバスの内容は変更することもある。 第1回 生涯学習の歴史(前史と社会背景) 第2回 生涯学習の歴史(ユネスコの成人教育と学習権宣言) 第3回 生涯学習の歴史(日本の生涯学習政策と臨教審) 第4回 生涯学習の歴史(国際成人教育会議:ベレン会議まで) 第5回 生涯学習の理論(欧州のリカレント教育) 第6回 生涯学習の理論(アメリカの成人教育論と学習理論) 第7回 生涯学習の理論(日本における社会教育と生涯学習) 第8回 アジアにおける生涯学習(東アジアを中心に) 第9回 OECDによるコンピテンシーとPISA、PIAAC調査 第10回 AI時代の社会変化と能力観 第11回 期末テスト
履修条件	
成績評価方法	期末テスト 70% 各回の小レポート 30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業の内容について予習し、小レポートを提出する。
教材・参考文献・配付資料等	授業中に適宜指示します。
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	

他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチング アシスタント(TA)	
キーワード	社会教育施設, ノンフォーマル教育